

中国・上海市にて石川県のPR

氏名：山田 外美代 職業： 都道府県：愛知県

2016年1月と3月に中国・上海市において石川県の観光PRをしてきました。

近年、上海から日本におこしになるお客さんは多く、2月の春節、4月の清明節など、連休が重なる時に多いようです。上海に住まれている方の中で経済的に余裕がある方は日本への憧れをかなり持っておられ、声をかけると「日本にぜひ行きたい」と言われます。

私は常々「日本に来てほしい」とよびかけてきましたが、やはり具体的な資料などもなく話していても説得力もないので、石川県に関わる資料をまず集めることにしました。

資料は石川県を訪問した際、観光施設はもちろん、金沢駅や高速道路のサービスエリアでいただいたもの、中部国際空港（セントレア）の到着ロビー階にある外国人向けのインフォメーションセンターで中国語のパンフレットを係の方にいただいたものなどを多種類使用しました。

上海では道行く人にどんどん声をかけ、パンフレットをお見せしながら「石川県に来てください」といった具合で紹介をしていきました。（写真右上）



1月訪問時のPRの様子



3月訪問時のPRの様子



上海市幹部や万博関係者に石川県のPR

1月に訪問した際には上海万博にかかわる会議を開催していただいたので、その会議に集まった方に私が石川県の観光特使をしていることや石川県のPRをお話しました（写真左）。

また、私が足しげく通った上海万博跡地にできた中華芸術宮におみえになった観光客の皆さんにも次々と声をかけていきました（写真右）。



中華芸術宮でのPRの様子

3月に訪問した際には、私が上海に1年間住んでいた時にお世話になったマンションのフロントの方や営業のみなさんにもPRをし、多くの中国人の方にも紹介をしていただきたいとパンフレットを多種類、石川各地のものをお渡しました（写真下）。



1年間住んだ上海のマンション内での石川県のPRの様子

その結果、上海にお住まいの方々はお茶のお手前や踊り、その土地の料理を作るなどの体験型の旅行に興味があるようでした。

やはり、パンフレットなどがあると話が弾み、また、興味をもってもらうことができました。また次の機会にも同じようにしていきたいなと思いました。

多くの方が石川県に足を運んでいただき、やはり海外ツアーの通訳者ではなく日本の通訳の方がきめ細かくご案内をして日本の歴史文化やマナーについても学んでいただければより深く石川を好きになっていただけること間違いなし！と思いました。